

フローレ21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「お客さんが喜んでくれる仕事をする」

フローレ21も創業から35年がたった。気が付いたら社員の数が70人の大所帯になっていた。この70人の社員の成長が明日のフローレ21を支える。

35年の歩みの中で大きな転換期があった。

8年ほど前の話で恐縮ですが、大田店が飛躍的に伸びたところです。月に一度の会議で当時の大田店の店長だったK君の報告は、私たちは何を仕事ですればいいのかを何度も教えてくれた。

本人は我々に教えている実感がなかったとも思うが、彼が語ったことは、仕事の大変さ、その大変をくぐり抜けると、そこにはお客さんの笑顔が待っている。そしてその笑顔は自分にも伝染し報告する顔は笑顔でははち切れそうだった。

私は大田店が飛躍的に伸びた要因は、何十人もいるお客さんの毎日の要求に懸命に答えたことだと思う。懸命に答える仕事が一一人の成長に変わり、さらに喜びが生まれる。彼はその喜びを報告の中でいつも付け加えていた。

今月の会議でも板橋店のKさんが、定期的に行っているフェアの発言で「大変だったけれど沢山のお客さんに喜んでもらえた」と笑顔で語ってくれた。お客さんも喜び、その喜びこそ私たちの宝物です。

私たちは成長するためにたくさんの勉強や経験が必要だが、最も大切なことはお客さんに喜んでいただける仕事をたくさんすることです。お客さんの笑顔一つ一つが次の成長につながるように思える。

フローレ21の70人全てが、お客さんが喜んでくれる仕事が出来れば、きっとフローレ21はもっといい会社になるでしょう。

OFLの部屋

今年もガーベラ記念日がやってきました！

『よ(4)い(1)は(8)な』で4/18はガーベラ記念日です(◎_◎:)



ということで大田店では先週金曜日に

『マツキバラ園芸』のガーベラフェアを開催しました！

以前は大輪やフルダブル系の品種が多かったマツキさんですが最近ではパスティーニ(ミニパスタ)系やミニスパイダーの品種も増えてきておりバラエティに富んだ品種構成になっています。

今回は圃場の写真と合わせて押しの品種をご紹介します！

フェアのポスターに載せた『メリメリ』も圃場で見るとまた違った表情を見せてくれます。

かわいい奴です(*´ω`*)



さて、マツキさんの数ある品種の中で紹介させて頂きたいのが『パスティーニ』と呼ばれているミニパスタ系の4品種です。

最近ではガーベラの品種としてだいぶ定着してきた『パスティーニ』シリーズ
一番人気のひまわりのような黄色の『シエナ』、
イソギンチャクのような形をしているクリーム色の『コルヴァーラ』、
やわらかな淡いピンクの『ペサロ』
そしてマツキさん一押しの珍しい白いパスタの『アロナ』注目です(-ω-)/



『パステリーニ』と同じくらい人気のスパイダー咲品種、
小さいミニスパイダーの品種もここ最近だいぶ増えてきましたね
中でも注目は『イギー』(≧▽≦)！！個人的に大注目です！！



結構前からある品種だし今更注目って？思われる方もいらっしゃるかと思いますが、圃場にいったら一番です！！本当に！！

だって・・・こんな感じで顔隠してるんですから、しっかり咲いた時の色も可愛いですけど五分咲くらいのアンティークっぽいピンクがたまらないです(◡_◡)



←いつものイギー(-ω-)/
これはこれでね！

ちなみに五分咲は今回フェアに少しだけ出させて
頂きました！出会えた方はラッキーかも(*' ω' *)

ガーベラのツボミも良いですが、
咲き方の加減で色々な表情が見れるんです(◎_◎;)ガーベラって奥が深いです



お馴染みのフルダブル系品種ですが中でも押しは『東京植物図譜』にも出ていました淡アプリコット色の『ジェイジェイ』



そして、ほんのりピンクの『リサリサ』
おすすめです(=^ω^)/

他にもクリームグリーン系の『ディビディビ』や
赤っぽいワインカラーの『バレージ』も是非見てほしい品種ですね(*´ω`*)





『綺麗に永く魅せられる』
マツキバラ園芸のガーベラはこれから大注目です！

＼(@^ー^@)ノ

大田店 高木

世田谷店おすすめ

先日近所にある豪徳寺に久しぶりに行ってみました。

行ってみてすぐに感じたことが、平日でお昼前だったのですが、訪れる人がかなり多いなと感じました。



メインのサクラは花びらが微かに残っている感じでした。

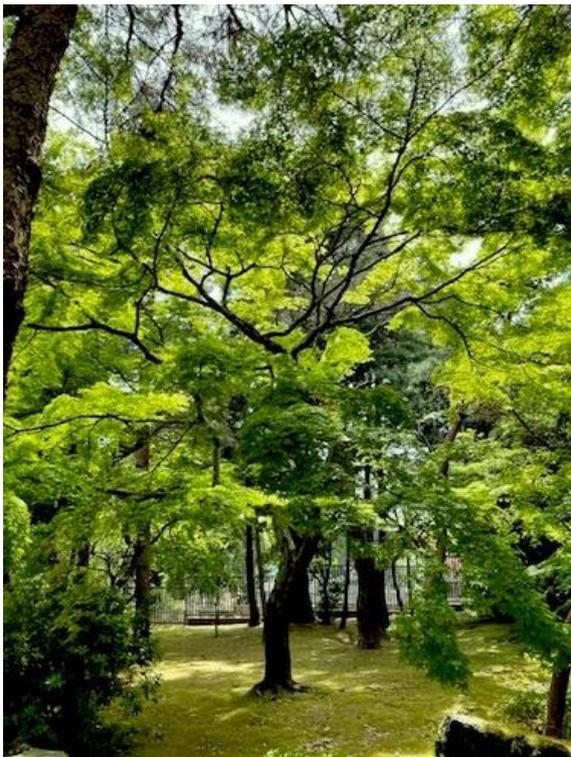


境内はシャガが多く咲き誇っていました。

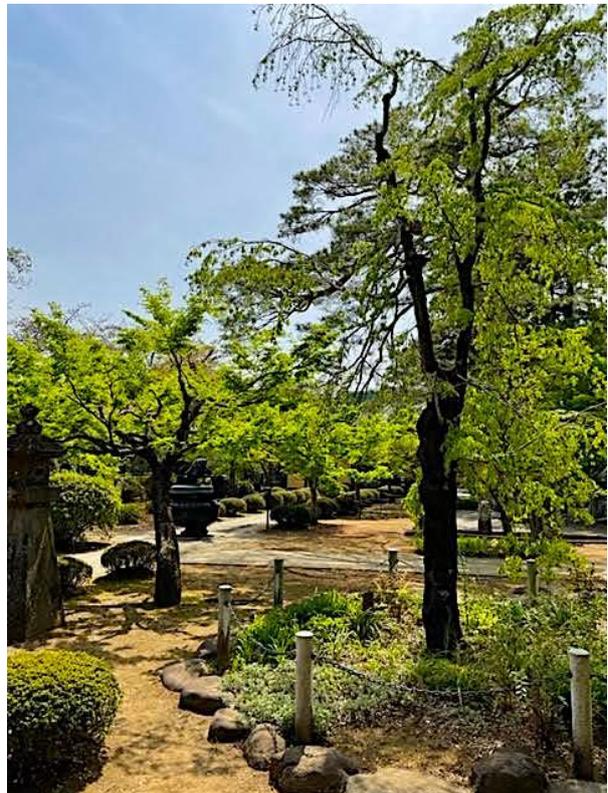




牡丹の花が綺麗に造園されており、今時期多くの花が
開花どきのなのでしょう。



新芽の緑に囲まれた木陰で気持ちいい場
所です





住職の方が（この山芍薬は何処からか種が落ち生えてきた）と仰っていました。



木の下に生えているのできっと鳥が運んで来たのでしょう。



今年の春は豪徳寺のさくらを見ることができずでしたが、来年は見たいと思います。



ここは四季色々な風景を提供してくれるので、また時間を空けずに足を運んで見ようと思いました。

世田谷店 松尾

仕入れの素☆ 葛西店

ハーブ人気上昇中のなか、フローレ 21 が田村園芸さんに特注して作っていただいたハーブの鉢物をご紹介します！



モヒートミント



レモンバーム



レモンバーベナ

そして、特注のミント MIX♪





タイムは超人気！

ミントを育てる環境は、日当たりが良すぎる場所だと葉焼けするので、半日陰等の風通しの良い場所が最も適しています。

日陰では葉の色や香りが悪くなります。



ミントは鉢植えと地植え、どちらがおすすめ？

ミントは性質が強いので地植えでも鉢植えでもどちらでも栽培が可能です。ただし、ミントは地下茎で繁殖していく大変繁殖力の強いハーブです。増やしたい方は地植えにしても構いませんが、環境にあうと地下と地上の両方から増えていき、ものすごい勢いで増えてしまうのでご注意ください。

このことからミントは「爆殖植物」と表現されることもあります。

(そんな表現知らなかった・・・)

ミントに限らず地下茎で増えるタイプの植物は一度地植えすると、抜くのにとっても力が必要になるので増えすぎた時点で整理するのはとても大変です

